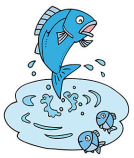
ー参加者募集中ー
水産・海洋学講座を開催します



協力　日本大学、筑波大学、下田海上保安部、県

◎第１回テーマ（２部構成）
「①海の事故から身を守る」
「②神子元島灯台１５０周年」

日時　２月28日(金)19～20時
場所　市民文化会館
　２階 大会議室
講師
①下田海上保安部
　警備救難課長　伊藤　嘉規
②下田海上保安部
　次長　濱野　壮一郎
内容
①海の事故の大きな要因の「離岸流」と「一発大波」について解説し、身を守る「救命胴衣」の重要性を紹介します。
②神子元島（みこもとじま）灯台の歴史、建設された経緯と主な出来事を紹介します。

◎第２回テーマ
「脳の仕組みと働きを海の生き物から探る」

日時　３月６日(金)19～20時
場所　市民文化会館
　２階 大会議室
講師　筑波大学下田臨海実験センター　助教　堀江　健生
内容　海の生き物を用いた脳に関する研究を紹介します。

◎第３回テーマ
「魚もサンゴも病気になります」

日時　３月13日(金)19～20時
場所　市民文化会館
　２階 大会議室
講師　日本大学生物資源科学部　准教授　間野　伸宏
内容　水生生物の感染症が広がった理由や、水生生物を守る手段をお伝えします。

◎第４回テーマ
「海の資源を増やす」

日時　３月19日(木)19～20時
場所　市民文化会館
　２階 大会議室
講師　県水産技術研究所伊豆分場　主幹　高木　康次
内容　水産資源を増やす研究について紹介します。

参加条件
・下田市・賀茂郡内在住・在勤の中学生以上の方
申込方法
「住所・氏名・連絡先・性別・年齢」を左記申込み先へ電話、ＦＡＸ、メール等によりお申し込みください。
※参加費無料
※個々に受講できます。
申込み・問合せ先
生涯学習課社会教育係
☎㉓５０５５　FAX㉓５１７６
✉kyouiku@city.shimoda.lg.jp

３月は自殺対策強化月間です
～待っています あなたの声を～

国では、３月を「自殺対策強化月間」と定め、いのちの大切さや自殺の危険を示すサイン、また危険に気付いたときの相談先などを知っていただくためにキャンペーンを実施しています。
こころの健康相談統一ダイヤル
☎０５７０-０６４-５５６
よりそいホットライン
（24時間対応）
☎０１２０-２７９-３３８

◎こころの健康について学んでみませんか？

３月１日（日）～31日（火）の期間、市立図書館でこころの健康につながる関連図書を集めたコーナーを設置します。
※図書館休館日を除く
問合せ先
福祉事務所障害福祉係
（窓口⑥）☎㉒２２１６

助けあい、支えあう
「年金」ってとっても大事

◎産前産後の国民年金保険料が免除になります

平成31年４月から、産前産後期間の国民年金保険料について免除される制度が始まりました。
届出は、出産予定日の６か月前からできますので、お早めの届出をお願いします。
対象となる方
「国民年金第１号被保険者」で、出産日が平成31年２月１日以降の方
免除対象期間
出産予定日又は出産日が属する月の前月から４か月間の国民年金保険料が免除されます。産前産後免除期間は、保険料を納付したものとして老齢基礎年金の受給額に反映されます。
なお、多胎妊娠の場合は出産予定日又は出産日が属する月の３か月前から６か月間の国民年金保険料が免除されます。
※出産とは、妊娠85日（４か月）以上の出産をいいます。（死産、流産、早産された方を含みます。）
申請に必要なもの
・基礎年金番号又はマイナンバーの分かるもの
・母子健康手帳（出産前に申請する場合）
・出生証明書など出産日及び親子関係を明らかにする書類（被保険者と子が別世帯の場合のみ）

◎付加保険料制度について

付加保険料制度は、国民年金の一般保険料に加えて付加保険料（月々４００円）を納めることにより、老齢基礎年金に付加年金が上乗せされる制度です。
申込みをした月分から納めることとなります。
申請・問合せ先
市民保健課国保年金係
（窓口③）☎㉒３９２２